

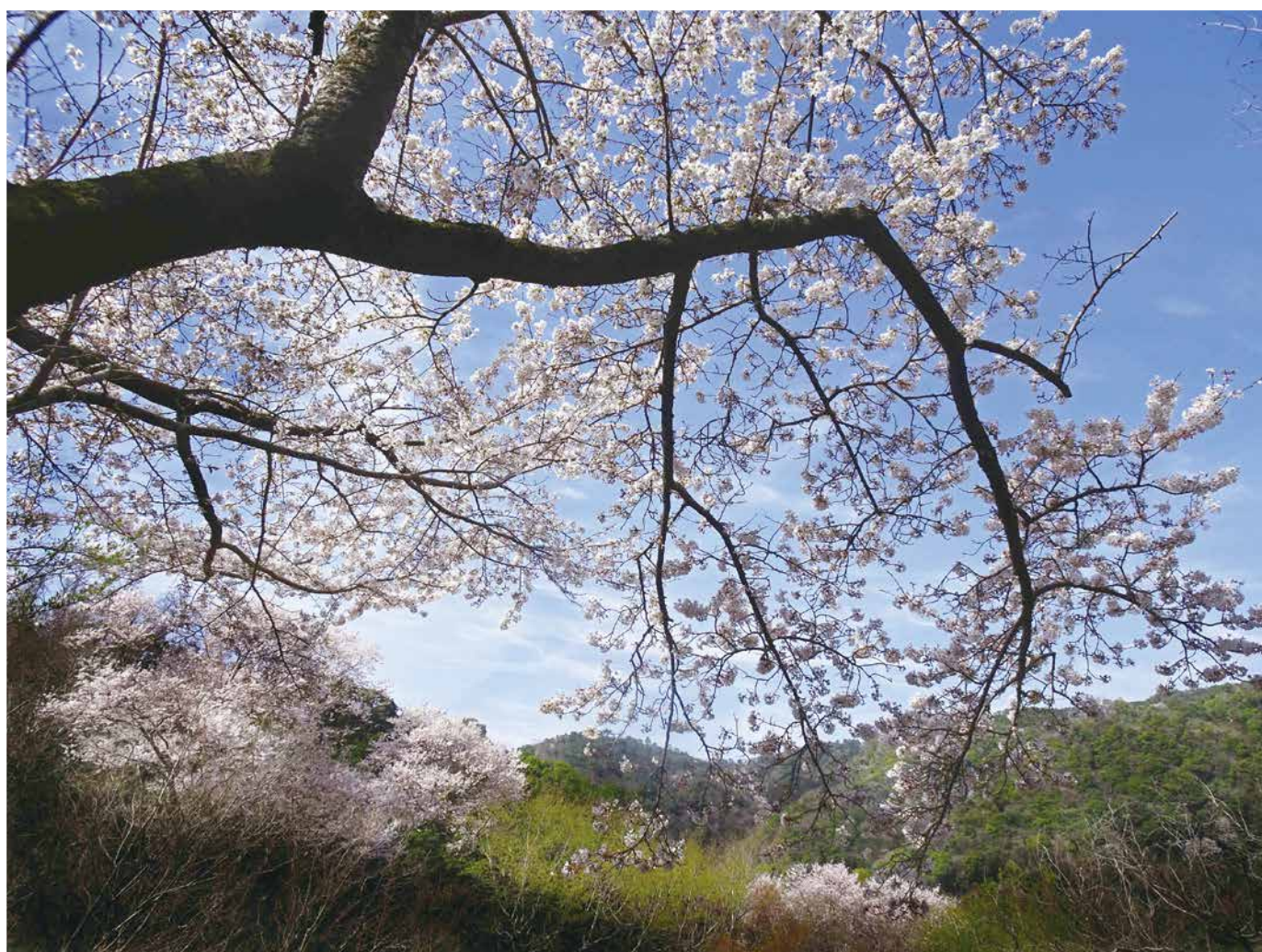


みのお市議会だより

2021.5.15 vol.123



第1回定例会号(2月議会)



青天に映える〈オヶ原林道入り口付近〉 撮影：箕面市美術協会 亀井 千穂子さん（粟生外院在住）

今定例会の焦点

箕面の将来に大きな発展の可能性を込めて

～令和3年度当初予算を可決～

今定例会 の焦点

箕面の将来に 大きな発展の可能性を込めて ～令和3年度当初予算を可決～



滝道観光の活性化のため、箕面駅前ロータリーなどを整備

令和3年度の予算を審議する第1回定例会が開催されました。

今定例会では、本会議初日に上島市長から令和3年度の施政及び予算編成方針の演説があり、その内容について、本会議第2日、第3日に各政策会派の代表者が質問を行い、市長に方針や考えを確認しました。

その後、市長から当初予算をはじめ、多くの議案が提出され、終始慎重かつ熱心に議論を交わしました。

代表的な案件としては、本市のシンボルともいえる箕面大滝における観光振興をはかるために、観光バスなどを活用した観光活性化に関する予算案です。

具体的には、箕面大滝付近の大日橋園地に観光バスなどの乗降場所や駐車スペースを整備するとともに、箕面駅前ロータリーにも観光バスの駐車スペースを整備するものです。

これらの整備により、観光バスの乗客が大日橋園地で降車後、箕面大滝から箕面駅前までの滝道を徒

歩で観光しながら下り、往復することなく箕面駅前で再び観光バスに乗車できるようになります。

各議員は、整備に係る費用や工期、紅葉の観光シーズンにおける渋滞の問題、繁忙期以外にも観光バスを呼び込む必要性、ドライブウェイの幅員が狭い箇所での通行の問題、更には、乗客を降ろした後の観光バスの運行ルートなど、多くの質疑や要望を行いました。

このほか、今定例会では、条例議案や補正予算など計60件を審議し、採決に付された議案は、いずれも提案どおりに議決しました。

今定例会で話題となった案件について、
審議の流れに沿って動画をまとめています。

- 箕面駅前バスロータリーの整備
- 公園のリニューアル



YouTube

第1回定例会(2/19～3/30)の議案

- 当初予算…11件
- 条例案件…18件
- 補正予算…15件
- 報告案件…2件
- 人事案件…2件
- その他…10件
- 議員提出議案…2件

議案の詳細は、市議会ホームページ「会議情報・結果」をご覧ください。

今定例会で行われた議論の主な内容は、
下記のページで紹介しています。

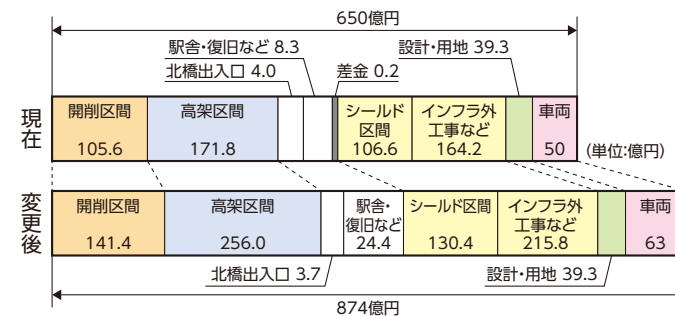
- 4p 代表質問…新年度市政に関する質問・提言
- 8p 常任委員会…議案審査で行われた質疑
- 10p 討論…議案に対する賛成・反対の表明
- 12p 一般質問…市政全般に関する質問・提言

北急延伸事業費の増額などに関する議案を慎重審議！

- 業務委託契約一部変更の件(北大阪急行線延伸に伴う特殊街路部整備業務)
- 令和2年度箕面市一般会計補正予算(第20号)
- 令和3年度箕面市一般会計補正予算(第2号)

議案概要

資材労務単価の上昇や設計深度化による構造変更などにより、北大阪急行線延伸整備の事業費を650億円(整備費600億円、車両費50億円)から874億円(整備費811億円、車両費63億円)に変更することに伴う補正予算など。また、事業費の増額、工事期間の延長に伴う大阪市高速電気軌道株式会社との協定の変更。



北大阪急行南北線延伸特別委員会

【質疑事項】

- 事業費増額の経緯と初期対応
- 増額に対する法的措置の検討や前市長をはじめ執行部の指示の内容
- 更なる増額リスクへの管理を徹底しながらの事業推進
- 財源に競艇の収益金を充当する法令上の解釈
- 国費の確保と具体的要望
- 新改革プランとの関係や第三者機関による精査の検討
- 大阪メトロの民営化前後の体制の違い
- 公債費及び財政健全化比率の状況



- 事業の経済効果と市民への説明
- 工事中断が可能な具体的日程
- 工事変更の予測とチェック
- 事業費を精査する特別チームの構成と専門性、副市長の関与
- 道路基準の適用における構造変更の適正な実施
- 出来高払いと国や府との協議内容
- 工事費抑制や経費削減の状況
- 後追い検証する第三者委員会の設置
- 議会への経過の報告
- 前市長時からの副市長としての責任
- 北大阪急行や大阪メトロ関係者からの説明の場の設定



YouTube

賛成討論

- 北大阪急行線延伸は市の持続的な発展に不可欠だが、事業費が650億円から874億円に増額される提案が遅れたことは遺憾である。今後、必要な時期に適切に市民や議会に説明されるべく組織改革と事務改善が行われることを受けて、賛成とする。(維・桃山)
- 工事変更は、国からの道路基準適用指示によるもの。発注時に予見できない状況変化による関係機関との調整、住民配慮、用地確保、法定手続きなどを踏まえ、実態に即した変更が行われた。国費の内示も確認され、市の未来に希望の光をそそぐ事業であり、賛成。(公・楠)

本会議 慎重に審議を重ねた結果、3議案とも可決しました。

- 事業費が増加する主な要因は道路基準に基づく変更であるが、議案提出が、その過程に課題があったため遅れ、十分な審議時間がなかったことは遺憾である。だが、その財源は競艇事業によるもので市民に新たな負担はなく、経済効果や市民の期待を考え、賛成。(自・藤田)
- 本件は問題や瑕疵による増額ではなく、必要な工事費が見込みを上回ったものであることを確認した。競艇の財源で賄う事業スキームも堅持される。要望した第三者による検証も進めると確認したことから、市の将来へ必要な投資的事業として、賛成する。(政・中嶋)

反対討論

- 北大阪急行線延伸事業費の224億円の増額は、公表から1週間の議決で市民合意がない。新改革プランでは、公立幼稚園存続、公立保育所の財源はないとしている。財源は、市民の暮らし、社会保障、教育、コミュニティバスの充実に使うべきと訴え、反対する。(共・名手)



YouTube

- 市の精査体制、議会への具体的報告は不十分。3月末までに議決しなければ工事が遅延したり、国の交付金が得られない訳ではない。議会も市民へ説明責任があり、わずか1週間での議決は時間不足。立ち止まりしっかり精査することが、今後の適正な工事費にもつながる。(市・中西)

～令和3年度の市政の運営方針と予算を問う～

市長が、新年度における市政の運営方針と予算に関する考え方を述べた「施政及び予算編成方針」などに対し、各政策会派の代表者が質問を行いました。定例会の流れと、代表質問の主な内容をお知らせします。



全ての代表質問を動画で視聴できます

箕面市議会

検索



動画の内容は公式記録ではありません。

定例会の主な流れ

新年度の予算案が提出され審議する2、3月の定例会を第1回として、議会の1年が始まります。

年に4回定例会を開催し、議案の審議と一般質問により、市政をチェックしていきます。

第1回定例会では、市長の「施政及び予算編成方針」に対する代表質問も行います。

みのお市議会だより「ささゆり」では、できるだけ定例会の流れに沿って、その様子をお知らせしています。

開会

代表質問

このページ～P7



議案の審議

1 予算や条例などの議案について説明を受けます



2 委員会で具体的な内容について審査します



3 委員会の報告を受けて、各議員が賛成・反対の意見を述べます(討論)



4 議員の多数決により、議案の可決・否決を決定します(採決)



一般質問

P12～P15



各議員が、日頃の活動を通じて課題と感じている市政全般のことについて質問を行い、担当の部長などが答えます

閉会

もっと詳しく! 定例会でのやりとり

当日なら

- 議場や委員会室で傍聴ができます
- 議場に来られなくても、パソコンやスマートフォンでライブ中継をご覧いただけます

終わった後も

- パソコンやスマートフォンで配信している録画映像をご覧いただけます
- 市役所別館1階行政資料コーナーや図書館、市議会ホームページで、会議録をご覧いただけます

箕面政友会

川上 加津子(質問者)

高橋 竜馬、大脇 典子、中嶋 三四郎、内海 辰郷



公立幼稚園・保育所を統合した認定こども園を設置し就学前教育の充実を

問 幼稚園入園は、公立は4歳児から、私立は3歳児からであり、各々の充足率の比較は意味がない。公立幼稚園の廃止に関する要望書と5,879人の署名が届いている。公立を選択した保護者、支援が必要である子や病気のある子の保護者からの強く熱い話があり、パブリックコメントでも市民の多くの考えを知った。アウトソーシングするなら、幼稚園と保育所を統合した公立の認定こども園を設置し、安心して子育てができる就学前教育環境を構築すべきと考えるが、見解を問う。

答 昨年5月の公立幼稚園の4歳・5歳児の在籍割合は9%であること、保育所民営化による質の高い保育への満足の声があることから、公立幼稚園の段階的廃止、公立保育所の民営化拡大の方針を決定した。また、困窮世帯への補助や支援児などの支援策の検討を進める。ご提案の公立認定こども園設置は、民間でできることは民間での方針に基づき、民間で安定かつ継続的に質の高い幼児教育・保育サービスの提供をめざしており、今のところ設置の考えはない。



稲保育所

ほかの質問事項

- ワクチン接種の迅速な対応
- 環境クリーンセンターの業務委託の方向性
- 施設の再配置構想の方針
- 船場地区新設の学校と校区編成
- 関係団体の統合の必要性
- 待機児童の解消と保育士支援
- 児童虐待根絶の取り組み
- 35人学級とICT教育の推進
- 熱中症予防の取り組み
- 高齢者施策の方針と地域の支援
- 大阪大学跡地利用と公園整備の計画
- 新市立病院開設までの工程
- 水道の府域一元化と施設の構築
- 競艇事業の運営主体の一元化など

市民派クラブ

中西 智子(質問者)

増田 京子



住民の命と生活を守り、誰ひとり置きざりにしない市政をめざす

問 「新改革プラン」は市民の声を丁寧に精査せず、説明できない関係部署が散見されるなど、拙速な進め方で策定された。緊急事態宣言解除後に市民への説明会を行うべき。

答 さまざまな機会やツールを活用し素案の内容を説明し、予想を超える多くのご意見をいただき、修正を行った。このプランは今後の方向性を定めたものであり、今後の具体的な内容について、必要に応じ関係部署が丁寧に説明していく。

問 国民健康保険料などの分納納付者に対し、完納後に利息のような延滞金請求が始まるなど負担が重い一方、債権管理担当職員は、回収額に対して業績加算があり、前年度は1人当たり平均約77万円が支給された。目標未達成にはペナルティーもあるこの制度は、公務になじまず廃止を求める。

答 制度導入後、滞納繰越金の収納率は年々向上しており、必要な制度と考えている。しかしながら、導入から5年が経過していることから、加算・減算率についての見直しを検討している。



ほかの質問事項

- 市財政の分析評価と健全度
- 公立幼稚園の廃止に伴う、障害児受け入れの担保の有無
- 川合・山之口の面整備と都市計画道路との関連
- 公立病院の役割
- コロナ禍対応と保健所誘致
- 大阪広域水道企業団との統合に関するこれまでの説明との相違
- 北大阪急行線延伸工事と関連まちづくり事業の課題
- 官製ワーキングプアへの対応
- 共生教育、子どもの貧困対策
- 男女協働参画の推進策
- 障害者や若者支援、自殺対策など

代表質問

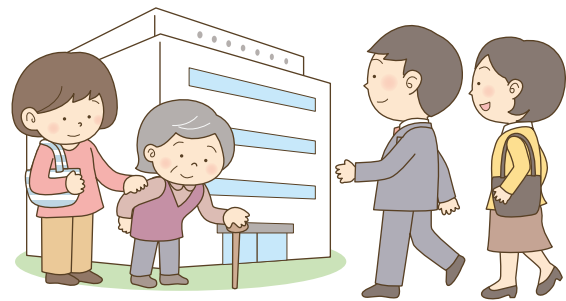
日本共産党

名手 宏樹(質問者)
村川 真実、神田 隆生



コロナ対策、命と暮らしを守り、新改革プラン撤回、市民共同の街を

- 問 日本共産党は、新型コロナウイルス感染症の被害から暮らしと健康を守るため、感染症対策の抜本的強化を求め、市長と教育長に5次にわたり、申し入れてきた。市として、2月、3月の時点での支援金、支援施策はないのか。
- 答 市立病院と健康福祉部が連携し、市内の有料老人ホームとサービス付高齢者向け住宅への巡回訪問指導を2月から開始。また、国からの交付金を活用し、令和2年度は指定管理施設、今年度は保険薬局などへの支援を提案している。
- 問 (仮称) 箕面市新改革プラン(素案)へのパブリックコメントでは612人、1,056件もの市民の意見が出された。市は、方針を決定する前に、市民の意見に回答し、説明会を開催すべきだ。これで市民のための市民共同の改革といえるか。
- 答 市のホームページに掲載したプランの素案に対する市民からの意見を検討し、取り入れるべき意見は取り入れ、修正すべき点は修正するなど新改革プランに反映している。意見の要約は、市の基本的な考え方にまとめて公表している。



ほかの質問事項

- PCR検査の拡充
- 新型コロナワクチン接種の正確な広報、副反応への対策
- 箕面保健所の復活と機能の強化
- 国民健康保険料引き下げと減免
- 安心して利用できる介護保険制度
- 生活困窮者の救済、生活保護
- 税金・保険料徴収の対応
- 市立病院への財政支援
- 新改革プラン撤回と市民共同
- 公立幼稚園の廃止・保育所の民営化についての市の公的責任
- 大阪大学跡地の活用住民説明会
- 35人学級の学年基準の引き上げ
- 憲法と地方自治の本旨

など

自由民主党

藤田 貴文(質問者)
船瀬 泰孝、中井 博幸、牧野 芳治



すべては子どもたちのために！

- 問 公立保育所民営化及び公立幼稚園の段階的廃止により、それらが主に担ってきた支援や配慮を必要とする児童・要保護児童の確実な民間受け入れについて、見解を問う。
- 答 必要な人員の確保や設備整備の支援、職員スキル向上への支援や相談などを行い、保育所民営化・幼稚園廃止後も質の高い幼児教育・保育を提供できるよう検討を進める。
- 問 WBGT(暑さ指数)28度以上で屋外活動禁止とした方針に対し子どもたちから部活動ができず対外試合に備えられないなど切実な声が寄せられたが、教育委員会は変更しなかった。新市長の所信表明を受け、初めて方針変更したことに対し、涙を飲んで卒業した子どもたちに納得のいく説明を求める。
- 答 子どもたちの安全を第一優先に決定した方針であったが、市長の所信表明や総合教育会議での提案を踏まえ、見直し検討を始めた。WBGT28度から31度までの厳重警戒下での活動のため熱中症予防マニュアルの作成を始めており、児童生徒の安心・安全な学校生活を最優先に改善に努める。



ほかの質問事項

- 大阪大学箕面キャンパスの跡地の活用方針
- ごみ収集の民間委託拡大
- 総合水泳・水遊場の整備休止
- 箕面新稲の森の有効活用
- 公園施設のリニューアルに対する課題
- 川合・山之口地区の新たなまちづくり
- 間谷堂ノ前公園前交差点での事故多発への対応
- 船場生涯学習センターの利用料金設定
- 船場東地区の公共施設と新たなまちづくり

など

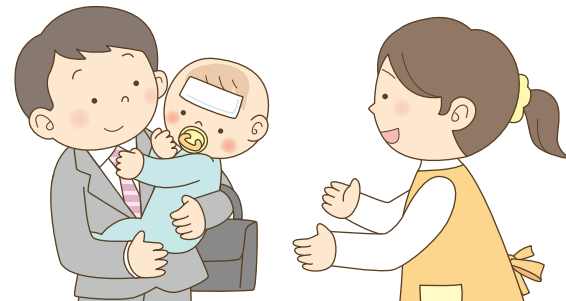
大阪維新の会

堀江 優(質問者)
尾崎 夏樹、山根 ひとみ、桃山 悟、神代 繁近、武智 秀生



令和3年度予算編成と新型コロナワクチン集団接種会場の安全性

- 問 鉄道整備などの償還額の増加や新型コロナウイルス感染症対策への市税の投入など厳しい財政状況の中での予算編成において、市は特に何を意識し、何に配慮したのか。
- 答 守勢に回ることなく、目の前にある苦労こそが最大のチャンスと捉え、先般策定した新改革プランが最優先事項との認識を全庁的に共有し、すぐに着手可能なものを反映した。
- 問 新型コロナウイルス感染症の予防接種が4月から始まる予定であり、東・西南生涯学習センターと総合保健福祉センターなどを集団接種会場として活用するが、密を避けるスムーズな集団接種会場としての機能を十分に果たすことができるのか。
- 答 国の新型コロナウイルス感染症に係る予防接種の実施に関する手引きなどを参考に、受付、予診票の確認、問診、接種、接種済み証の交付、接種後の状態観察という流れで行い、検温や消毒を徹底するとともに、3密を避けるための距離を十分に確保した上で会場設営を行う。



ほかの質問事項

- 中長期における財政状況
- 公立保育所民営化の拡大と公立幼稚園の段階的廃止の実施
- 今後の病児・病後児保育室
- ICT教育の充実
- 暑さ指数対応基準の見直し
- メイプル文化財団と国際交流協会の統合効果
- 大阪大学箕面キャンパス跡地の活用
- デジタル化対応体制の強化
- 水道事業の府域一元化
- 市立病院の経営改善
- 北大阪急行線延伸の進捗
- 民間と協同したまちづくり

など

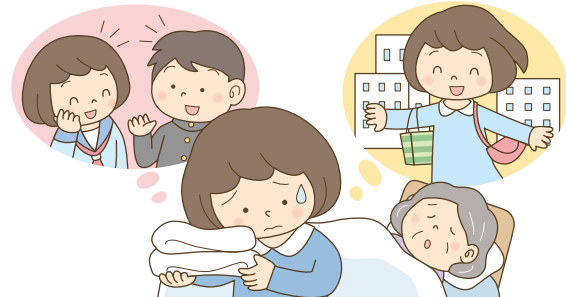
公明党

田中 真由美(質問者)
楠 政則、岡沢 聡



誰もが希望を見いだし安心して生活できる社会を

- 問 新改革プランにおける公立幼稚園の段階的な廃止では、最初の廃止まで実質3年しか時間がなく、それまでにさまざまな課題を解決すべき。まず、廃止ありきではなく、認定こども園として何園が残すことも可能だが、検討したのか。
- 答 新改革プランでは、民間において、安定かつ継続的に質の高い幼児教育・保育サービスを提供することをめざしており、今のところ、公立認定こども園を設置する考えはない。
- 問 家族の何らかの介護や世話をしている18歳未満の子どもは、ヤングケアラーとされ、学業・健康・心理面などの課題を抱え、子どもの成長や進路などを左右しかねない状態である。市でも把握・支援が必要と考えるが、見解は。
- 答 ヤングケアラーの実態把握や支援の取り組みは、極めて重要と考えており、本年3月をめどに取りまとめられる厚生労働省の調査結果をもとに、相談しやすい環境や負担軽減といった支援策に関する国の動きを注視し、今後、市としても支援の在り方を検討していく。



ほかの質問事項

- ごみ収集の委託拡大時の災害対応と行政のかかわり
- メイプル文化財団と国際交流協会の統合
- 新型コロナワクチンの接種方法及び予約方法と情報提供
- 市直営の地域包括支援センターと「ささえあいステーション」との連携と役割
- 新たな病児保育と現在の病児・病後児保育の連携強化
- 少人数学級の今後の方向性
- 水道一元化の丁寧な情報提供
- 公園のリニューアルとトイレ改修の必要性

など

可決令和3年度箕面市競艇事業会計予算

モーターボート競走開催業務などの事業を経理する公営企業会計の令和3年度当初予算。総売上額641億8,160万円、一般会計への繰り出し15億円。

●本市において、公共施設の整備を始め北急延伸事業や病院事業を支える競艇事業は、日本財団の取り組みも含め、今や日本全体を支える事

賛成反対業として確立されつつある。今後も本市発展のため取り組むようお願いし、賛成。(維・神代) ●刑法で賭博は禁じられており、公営ギャンブルとして特別法で認められているにすぎない。それだけに、事業の拡大には自制が求められる。日本共産党議員団は、ばくちである競艇事業とその拡大に一貫して反対してきた。(田・神田)

※北大阪急行線延伸整備の事業費増額などに関する議案の討論については、P3に掲載しています。

賛成・反対が分かれた議案

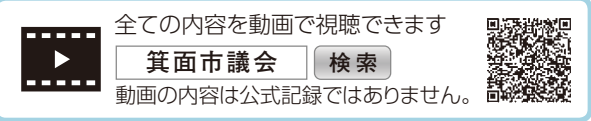
採決に付された59議案のうち、下記以外の議案は、全員賛成で可決されました。

議 案 ○：賛成 ×：反対			政策会派・ 議員名	政策会派 議員名	大阪維新の会				箕面政友会				自由民主党		公明党		日本共産党		市民派クラブ		議決結果			
					堀江優	尾崎夏樹	山根ひとみ	桃山悟	神代繁近	武智秀生	川上津子	高橋竜馬	大脇典子	中嶋三四郎	内海辰郷	藤田貴支	船瀬泰孝	牧野芳治	田中真由美	楠沢政則		岡田隆生	神田真実	村川宏樹
令和 3 年度 当初予算	令和 3 年度 箕面市一般会計予算	(原案)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	×	×	可決	
		(修正案：神田隆生議員ほか4名提出)	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○	○	○	○	○	否決	
	令和 3 年度箕面市特別会計 国民健康保険事業費予算		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	○	○	可決
	令和 3 年度箕面市特別会計 後期高齢者医療事業費予算		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	○	○	可決
	令和 3 年度箕面市競艇事業 会計予算		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	×	×	可決
令和 2 年度 補正予算	令和 2 年度 箕面市一般会計補正予算 (第18号)	(原案)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	×	×	可決	
		(修正案：増田京子議員ほか4名提出)	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○	○	○	○	○	否決	
	令和 2 年度箕面市一般会計 補正予算 (第20号)		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	×	×	可決
令和 3 年度 補正予算	令和 3 年度箕面市一般会計 補正予算 (第 2 号)		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	×	×	可決
北大阪急行線延伸に関する議案	業務委託契約一部変更の件 (北大阪急行線延伸に伴う 特殊街路部整備業務)		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	×	×	可決	

議長（自由民主党：中井博幸）は採決には加わりません。

～このような理由で賛成・反対しました～

本会議における議案の採決に当たって、賛成・反対の意見表明を行いました。主な内容をお知らせします。



令和3年度箕面市一般会計予算

可決原案 市税を主な財源として、市が行う事業の大部分を経理する一般会計の令和3年度当初予算。歳入歳出予算総額596億円、固定資産評価替事業などの継続費、庁舎省エネ改修事業などの債務負担行為 ほか

否決修正案 （神田隆生議員ほか4名提出）原案から、衛生費のうちごみ収集事業に係る予算を一部削除し、有機廃棄物資源化推進事業などに係る予算へ計上。それによって生じた原案との差額を予備費へ計上するもの。

修正案反対●修正案は可燃ごみ収集委託拡大を現状維持とし、ゆずる完熟堆肥の製造を継続とするもの。委託拡大は契約時の前提条件などで直営と遜色ない体制確保が可、後者は赤字事業であり反対。原案は国の財源を活用し、多様な事業が計画され、市民に希望を届けられるため、賛成。新改革プランは丁寧な議論や明確な方向性が必要。（ 公・楠）

令和2年度箕面市一般会計補正予算(第18号)

可決原案 歳入歳出予算の総額から歳入歳出それぞれ5億9,534万9,000円を減額する。（うち成人祭開催や新型コロナウイルス緊急対策の経費などは増額補正）その他、路線価付設事業などの継続費の補正、庁舎管理事業などの繰越明許費の補正、総合運動場管理運営事業における債務負担行為の補正、土砂災害対策事業などの地方債の補正。

否決修正案 （増田京子議員ほか4名提出）原案から、成人祭開催事業費のうち、延期された8月のみの開催とし、急遽決定された4月開催分の経費を削除するもの。

修正案賛成●成人祭は新型コロナウイルス感染拡大防止のため夏に延期したが、民意をくみ春にも開催することを評価する。新成人がこれにより、箕面愛を深め、将来の本市を更によいまちへと導いてくれることを期待し、原案賛成。（ 維・山根）

修正案賛成●原案は、市が令和3年2月に策定した次世代に負担を先送りしないための新改革プランに基づくアウトソーシング計画、市有財産の有効活用、全事業の点検や各種団体の見直しなどを推進する諸事業から成るものであるので、賛成。修正案の内容は、これらの市政改革の流れに逆行するものであることから、反対。（ 維・尾崎）●経常的経費はコロナ禍の影響で危機的な側面もあるが、財政指標などは健全な状態にある。また、投資的経費が福祉や教育を圧迫するとの見当違いな意見に対しても、正しい財政状況の発信が必要と感じる。新年度も子育て、教育、福祉、医療など重要な事業執行が滞ることのないよう要望して、原案に賛成する。（ 政・中嶋）

修正案賛成●原案は、人権研修など同和行政継続、情報漏えいが心配されるマイナンバーカード発行の促進、学力テストで管理教育と競争教育を一層進め、北急延伸事業と周辺まちづくりに多額の市税をつぎ込む点から反対する。修正案は、可燃ごみ収集業務の直営を現状どおり25％残し、堆肥化事業を存続させるもので、賛成する。（ 田・名手）●可燃ごみ収集業務の100％民営化は十分な検証をせず拙速に決定。循環型社会を進めるゆずる完熟堆肥製造事業も赤字を理由にトップダウンで廃止。一方、窓口業務委託費は前回から1.5倍だが十分な説明がない。債権管理機構職員には回収分から平均77万円（2019年実績）が加算支給され、行政になじまない制度を継続。（ 市・中西）

修正案反対●経験したことのない日常を過ごす新成人の思い出になるという一点で原案賛成。そのため4月開催の予算を削減した修正案は反対である。ただ、今後の教育委員会での議論の進め方は、全体観に立った議論を求める。（ 公・田中）●成人祭を夏に延期した後の教育委員会定例会や総合教育会議の議論を考えると悩んだ。しかし、新成人には関係ないことだ。成人祭を開催する目的は何なのか、今後しっかり議論する必要があることを申し添え、原案賛成。（ 政・川上）●急遽のコロナ対応により成人祭の日程が延期、追加と混乱を招いた。それがより多くのかたが参加しやすくするための変更ならば、今後の成人祭も不参加理由を把握し、誰もが参加しやすい式典とすることを求めて、原案賛成。（ 自・藤田）

修正案賛成●新型コロナウイルスの新規感染が下げ止まりから増加傾向に転じ、変異株の拡大が各地で確認されている。4月にも成人祭を開催するというのは、いかがなものか。4月の急開催、例年の8倍近い費用という問題もある。（ 共・神田）

般質問

～市政のここが聞きたい～

市民のみなさんの暮らしをより良いものにするため、市に対して質問を行いました。主な内容をお知らせします。

全ての一般質問を
動画で視聴できます

箕面市議会

検索

動画の内容は公式記録ではありません。



消防団の存在意義を高め、 その発展をめざして

大阪維新の会
もも やま さとる
桃山 悟

- 問 阪神淡路大震災や東日本大震災では、消防団員は自らの命の危険を顧みず救助活動などに従事されたが、本市の災害時の地域での消防団の存在意義と地区防災委員会との連携について、見解を問う。
- 答 緊急時は自らの判断や各任務を超え相互に助け合う臨機な行動が重要となることから、今後も消防団が地区防災委員会の会議や訓練に参加するなど緊密に関わり相互理解と連携関係を構築していく。
- 問 消防団の人員確保のために、箕面市職員の入団促進、55歳定年の見直し、女性消防団員の登用などを市が率先して検討すべきと考えるが、見解を問う。
- 答 人員確保に向け、若手職員への入団の働きかけを検討する。定年の見直しは高齢の団員増加による課題なども含めて検討する。女性消防団も学生消防隊を発展させた形での創設を研究していく。

ボトムアップによる 改善活動の重要性

大阪維新の会
たけ ち ひで お
武智 秀生

- 問 箕面政友会の議員控室では、所属議員全員で「5S活動」に取り組むことで、業務の効率化、市民の信頼性向上をはかっている。この事例に対する所感を求める。一方、市役所のとある職場については、職場主体の早急な改善活動の実施が必要と考えるが、実施するのか。
- 答 本事例は、組織として更なるレベルアップを実現したすばらしい成功事例と捉えており、職員間で広く認識を共有できるよう、写真などを活用し、庁内での周知を行う。また、当該職場においては当然早急に改善活動を実施しつつ、全庁的に問題意識を持って確実に職場環境の改善に取り組む。

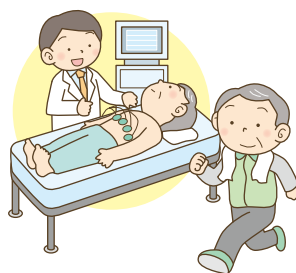


箕面政友会 議員控室

船場でのヘルスケア企業 集積地計画に全力を

自由民主党
みな せ やす たか
船瀬 泰孝

- 問 関西スポーツ科学・ヘルスケア総合センター(仮称)を中心にヘルスケア拠点ができれば、新産業創出、また市民の健康寿命延伸につながり医療介護費抑制も可能と考える。この計画により将来生じる可能性がある本市にとっての経済的メリットや市民が享受できるメリットについて、見解を問う。
- 答 同センターのほか、新市立病院や複合公共施設の整備が予定され、船場地区が活性化するだけでなく、市民のみなさんにとっても、魅力あるまちになると考えている。経済的には、企業活動が活発になることによる法人市民税の増や、地価上昇に伴う固定資産税の増など、税収増加が期待できる。



西小校区をより地域に 愛される校区に

大阪維新の会
かみ しろ しげ ちか
神代 繁近

- 問 箕面西公園の遊歩道の整備や木製遊具のささくれ、老朽化したトイレ、稼働が停止し危険な岩山となった親水施設を安全で快適な公園施設として維持するために対策が必要と考えるが、市の見解は。
- 答 遊歩道は3月に工事を完了済みで、遊具のささくれはできるだけ早く対応し、トイレも国の交付金による改修の候補となる。また、岩山はフェンス設置とともに、遊具更新時に抜本的改修も検討する。
- 問 岩谷産業陸上競技部との連携も含め、西小前用地、通称・開発グラウンドの今後の活用について見解を問う。
- 答 今後も引き続きイベント開催時など、利用者が近隣住民に騒音などで迷惑をかけないことが確約できる場合に限り、事前申込みにより臨時的に団体利用が可能な旨を地域住民に周知していく。
- 他に 船場地区の活性化について

本市行政の ICT技術の促進

箕面政友会
たか ほし りょう ま
高橋 竜馬

- 問 ICT技術の促進を円滑に行う上で、各部署の業務内容や情報を取りまとめる核となる組織体制づくりは必要不可欠と考えるが、市の見解は。
- 答 令和3年度は、行財政改革推進室が核となる予定だが、国のデジタル庁設置後に国から示されるであろう具体案をもとに、組織体制などを検討する。
- 問 民間委託とICT技術の促進を並行運用するに当たり、業務委託契約の内容などがICT技術の促進への弊害になる可能性が考えられるが、市の見解は。
- 答 アウトソーシングの推進とICT技術の活用は相反するものではなく、行財政運営の効率化に向けて互いに補完し合うものになると考えている。



指定ごみ袋の 製袋事業の運営と認識

箕面政友会
おお わき のり こ
大脇 典子

- 問 指定ごみ袋は、就労支援事業として事業所や作業所で、障害のある作業員が、1枚1枚手作業で一生懸命に折っていることを市民にも知ってもらうため、ごみ袋への印刷なども必要ではないか。
- 答 障害者が製袋事業へ携わっていることを周知する手段としては、ごみ袋への印字内容の変更に向け、次回外袋調達時に印刷の調整を行うとともに、ホームページや広報紙の活用も検討していく。
- 問 製袋事業の作業工程が新しくなり、工賃の単価見直しがあった。工程変更に伴う作業効率と単価設定の検証について、検証期間中や検証後の障害者事業所や作業所との協議は、どのように行うのか。
- 答 新工程での製造効率と単価の在り方については、3年を検証期間とし、検証期間中の製造量を踏まえた単価の検証を行う。検証後の見直しに関しても、障害者事業所などと丁寧な協議を行う。



般質問

オレンジゆずるタクシーの 児童送迎への活用

市民派クラブ
ますだ きょうこ
増田 京子



問 障がいのある児童生徒の通学保障としてのオレンジゆずるタクシーの利用状況と送迎数が減少する理由を問う。

答 毎年20人以上の利用があったが、本事業の利用者の一部が、府が開始した府立学校医療的ケア通学支援事業へ移行するため、減少する見込み。

問 児童送迎のため、午前中は移動困難なかたの予約が取りにくいとしていたが、今回児童送迎は民間の介護タクシー活用を検討もあったとした。当初から午前中の利用状況は分かっているにも関わらず、今回民間のタクシー活用を検討する原因を問う。

答 利用人数は、令和3年度は府事業への移行により一旦減少するが、今後も対象者数の増加が見込まれることから、通学保障である学校送迎を安定的に実施するため、介護タクシーなど他の移動手段も組み合わせた活用方策の検討が必要と考えた。

住民サービス向上の ためにも市の職場改善を

大阪維新の会
やまね ひとみ
山根 ひとみ



問 介護保険制度改正に伴い、介護予防・日常生活支援総合事業など福祉に携わる事業者に対し、モチベーション向上や人材確保の観点から、インセンティブ制度の導入が必要と考えるが、市の見解は。

答 本制度は、対象者の状態像に合ったサービス提供のため介護人員の確保が重要であるため、市の総合事業の緩和型サービスで、本年4月から事業所体制に応じた介護職員処遇改善加算を導入する。

問 市ではメンタルヘルス不調での職員の長期病休者が全国平均より多い年度がある。一人でも多くの職員の心のシグナルをキャッチし、働きやすい職場づくりをお願いしたいが、市の見解は。

答 産業医及び健康管理スタッフなどの相談、職場での部下とコミュニケーションをはかり風通しのよい職場につなげる研修など、さまざまな対策を継続し、働きやすい職場づくりに取り組んでいく。

コロナ禍で 困窮する人への追加支援

日本共産党
かん だ たか お
神田 隆生



問 新型コロナウイルス感染症の影響で、生活が困窮する人への政府からの追加の緊急支援策の内容に関する広報や相談窓口設置などにおいて、市は積極的に対応しているのか。

答 市のホームページへの掲載やもみじだよりの臨時号を発行し、広報に努めている。また、生活相談窓口を総合保健福祉センターに設置。市民からの相談に関係機関と連携しながら対応している。

問 ふたり親世帯も含む子育て世帯への給付金支給、並びに住居確保給付金、緊急小口資金及び総合支援資金の3月末から6月末までの申請期間の延長、それぞれの施策について、市はどう取り組むのか。

答 前者については、厚生労働省の4月に発出予定の通知に基づき、速やかな給付に向け事務を進める。後者については、生活相談窓口で相談者の状況を把握し、今後も適切に各種支援の利用につなげる。

市立病院の改革と 西南地域の交通安全

大阪維新の会
お ぎ き なつ き
尾崎 夏樹



問 新市立病院の運営形態として指定管理者制度を導入した場合のメリットは。また、病院の機能でも選択と集中が必要で、重要性の高い急性期機能に特化し、回復期機能は民間に委ねてはどうか。

答 メリットとしては、指定管理者の裁量で迅速な意思決定が可能になり、民間経営ノウハウによる効率的な病院運営が期待できる。また、回復期病床を持つべきかは、重要な検討事項と認識している。

問 西南小学校前交差点南側歩道における歩行者の安全対策及び同交差点西側にある国道171号高架道路の側道沿いの歩道へのガードレール増設など、西南地域の交通安全対策の改善状況は。

答 交差点南側歩道について、商業施設に出入口の変更などの協議を求めることを検討する。また、国道沿いの歩道への横断防止柵設置の検討を府へ依頼したところ必要性を検証するとの回答を得た。

指定ごみ袋の製造単価は 作業量に見合う額に

市民派クラブ
なか にし とも こ
中西 智子



問 障害者市民の福祉的・社会的就労支援策として、市指定の燃えるごみ袋の製造事業がある。その中のシェア事業の意義や市の役割について、見解を問う。

答 製袋作業の一部を委託するシェア事業には、福祉的就労や社会的雇用の就労支援に加え、各シェア事業所の利用者などの工賃や給料の向上に意義があり、製袋事業のシェアを適切な単価で安定的に継続することが市の役割と認識している。

問 外袋から1枚ずつごみ袋を取り出しやすくするために、封入の仕様を変更し、作業工程が増えた。折り作業の工程数は、旧仕様で2回であるのに対し、新仕様では21回と手数料がかかっている。作業量に応じた袋の製造単価にするべきではないか。

答 仕様変更から時間が経過しておらず、見直しにもう少し時間が必要と考え、令和3年度暫定措置として旧仕様当時の収益が受け取れる単価を提案した。

上島市長への直言

眞面政友会
うつ み たつくに
内海 辰郷



問 公立幼稚園・保育所の保護者、教職員、国際交流協会のボランティア、これらの人の話を傾聴することが、住民目線に寄り添った市政運営につながるのではないかと、見解を問う。

答 機会があるごとに公立・私立の幼稚園、保育所や国際交流協会などの団体と意見交換を行ってきた。また、新型コロナウイルスの状況を見て、タウンミーティングによる市民との意見交換を積極的に行う。

問 住民説明会への若手職員の参画、審議会や委員会への女性市民登用、若者、女性職員の活躍など、具体的な行動があって、明るい職場が形成されていくと思うが、見解を問う。

答 女性委員の登用状況は35.9%で、引き続き比率の向上を働きかける。若手、女性職員の活躍を推進するため、女性が働きやすく、自ら考え動くことを評価し、部下を育てる職場風土づくりに努める。

コロナ禍の子どもたちを 守りきる体制強化を

日本共産党
むら かわ ま み
村川 真実



問 新しい生活様式やマスクの着用、一斉休校を受けて駆け足の勉強などで子どもたちへの心理的負担は大きく、心のケアの必要性が増している。子どもたちの命を守るために更にアンテナを張り、いじめの対応についても更に寄り添い守りきる体制強化が必要である。市としての対応方針や考え方の発信を強化するなど、子どもたちや保護者の不安を取り除く手立てが必要と考えるが、見解は。

答 充実した教育相談支援体制を継続していくため、国や府に対してできる限り安定した雇用形態でスクールカウンセラーなどを採用できるよう、引き続き補助金の拡大について要望していく。また、児童生徒や保護者へは、身近な学校からの情報発信が効果的と考え、府からの通知をもとに、各校で学校だよりや保健だより、ホームページなどを活用して保護者に周知している。



議員まちある記

vol.20

今回の取材担当：中西 智子、藤田 貴支

議会だより編集委員が、
市内の注目スポットなどを取材し、
箕面の魅力をお届けします。

ピカピカの未来志向型 新キャンパスを訪問(^^)/



4月初旬、講義が始まる前のおおさか大学箕面新キャンパスを取材してきました。都市型キャンパスとして生まれ変わった学舎は、学生目線での空間や設備が整えられており、充実した学生生活を期待できるものでした。特に印象的だったのが学生同士や留学生との交流を目的としたスペースが多いことで、講義だけでなく学内生活そのものが学びにつながると感じました。また、「未来の教室」を掲げた教室では、空調機などを駆使して学生の最適な学習環境をめざし、企業と共同で実証研究が行われる予定だそうです。

これからの、大学と市や地域との連携が楽しみです。



1階には戦火から蔵書を守った鉄扉の展示



学内の至る所に設置されている交流空間



ジェンダーレスなトイレも

i 次回定例会のお知らせ

5/31 ~ 6/23 開催予定

5 May 2021						
Sun	Mon	Tue	Wed	Thu	Fri	Sat
30	31					
	本会議①					

6 June						
		1	2	3	4	5
			文教	民生	建設水道	
			常任委員会			
6	7	8	9	10	11	12
	総務					
	常任委員会					
23	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
		本会議②	本会議③			

①議案説明ほか ②討論・採決、一般質問 ③一般質問
(進行状況により変更となる場合があります)



動画でCheck!

議会の様子を動画で視聴できます。
動画の内容は公式記録ではありません。

ライブ中継・録画配信

箕面市議会 検索



タッキー-816でCheck!

一般質問や代表質問などの録音を、
ラジオ (FM81.6MHz)・スマホ・パソコン
で聴取できます。

タッキー-816 検索



点字と声の
議会だより

点字と声(テープ版、CD版、
デージー版)による議会だより
も発行しています。視覚障
害のあるかたで希望される
かたは、議会事務局へご連絡
ください。



箕面市
統一キャンペーン



次号は、令和3年8月15日発行予定です

市議会の詳しい情報は、箕面市議会ホームページへ <http://www.city.minoh.lg.jp/shigikai/index.html>

みのお市議会だより
令和3年(2021年)5月15日発行

編集・発行/箕面市議会広報委員会
〒562-0003 大阪府箕面市西小路4-6-1
TEL(072) 724-6705 / FAX(072) 724-1568

vol.123